

# 樽川中じむ

2009年6月No2  
樽川中学校  
保護者向事務便り  
編集責任者  
樽川中学校事務職員

体育祭も終了しましたが、今年も強風でしたね。強風でテントがとばされ、けが人が出る事故が時々発生していますが、本校の本部テントも、とばされないように小島公務補ががっちり縛り付けました。さて、そのような場合必要になるのが鉄の杭（くい）なのですが、最近近所に鍛冶屋（かじや）さんが少なくなって困ります。今は「鉄工所」と呼ぶのだと思いますが、町の鉄工所では簡単にしかもお安く杭を作ってもらえるからです。

杭と同じ悩みは、ストップウォッチの電池交換です。学校で使うストップウォッチは精度の高いもので、電池の交換は自分たちでも出来なくはありませんが、時計屋さんをお願いするのが無難です。ところが、時計屋さんにも近所には無く、あっても市に登録されていない業者さんだったりします。結局、市外のスポーツ店をお願いすることになりました。

ということで、今回は学校の「買い物」についてお話しします。

## 今年度の学校予算について

今年度樽川中学校には、市教委から、**総額3,778,000円**の予算配分がありました。内訳は、下記のようになっています。

消耗品費	<b>2,385,000</b>	紙やインク、コピー、事務用品、授業や行事の用品など
印刷製本費	<b>73,000</b>	印刷業者に発注する印刷物
食料費	<b>14,000</b>	来客用のお茶（コーヒーは買いません）
備品修繕料	<b>195,000</b>	楽器やラジカセなどの備品の修理

図書費	<b>744,000</b>	図書室の生徒用図書
通信運搬費	<b>77,000</b>	切手代
手数料	<b>25,000</b>	クリーニングなど
庁用器具費	<b>265,000</b>	授業などで使う備品や、事務用備品など

金額は昨年とほとんど変わりありませんが、図書費が少し増えました。教育委員会としても学校図書館整備に力を入れているとの説明を受けています。樽川中学校図書室の蔵書数は現在**約9,500冊**です。ちなみに石狩市民図書館の蔵書は**本館だけで約21万点**。やはり規模が違います。

さて、では樽川中学校が1年間に使えるお金がこれだけかということではありません。これとは別に**備品購入費が799,000円**、そして**パソコンソフト購入費が150,000円**配分されています。まだありますよ。「学校支援推進事業補助金」（総合学習の経費など）が**440,500円**配分されています。さらに教育委員会からの配当ではありませんが、石狩市社会福祉協議会から**ボランティア活動助成金を40,000円**いただいています。ここまでで**総額5,207,500円**。生徒一人あたり**約11,700円**です。が、事務的な経費が相当かかるので、生徒に還元できる予算はそう多くはありません。

Q：備品購入費で、どんなものを買っているのですか？

A：今年の備品購入に使える予算総額は**1,064,000円**です。すでに購入計画が確定し、順次発注、納品されているので、ご紹介します。

- ①走り高跳びのバー 1本**32,000円** 体育祭に間に合わせるように急いで発注しました。
- ②巻き尺 30mと50mのもの各1つ **合計9,800円** これも体育祭に間に合いました。巻き取りが早くて担当の先生に大変好評です。
- ③パソコンセット **52,290円** 生徒が学校管理下で怪我をした場合日本スポーツ振興センター災害共済金が給付されます。この給付金の申請書は近年インターネット経由で提出することになり、個人情報保護の観点から専用のパソコンを使うことが望ましいと考え購

入しました。

④譜面台 音楽の授業で使う譜面台を40台購入しました。合計**58,800円**以外と安価で購入できるのですね。

⑤シュレッダー **67,200円** 職員室にはちゃんとした(?)シュレッダーが2台ありました。このシュレッダーは、樽川中学校が2005年1月に「**石狩市学校版環境ISO**」認定校になったとき、その補助金で購入したものです。4年間の激務に耐えかねて、内部の歯車が真っ二つに割れてしまったため、1台購入したものです。

現在のところ以上の備品が納品されました。他の備品も納品されたらご紹介したいと思います。

**Q：「石狩市学校版環境ISO」ってなんですか？**

**A：**「学校版環境ISOは、児童・生徒が学校生活や授業を通して、日常生活での電気・ガス・水の使用やごみ排出などの削減に関心を持つことにより、家庭や地域に「もの」を大切にすることなどの意識を広めようとするものです。」・・・と、石狩市のホームページには記載されています。現在はその認定期間が終了していますが、樽翔祭での学級制作が段ボールで作られていることなどは、当時の精神を受け継いでいるものです。

話を「今年度の学校予算」にもどしましょう。

**Q：**それ以外で学校に配分されるものはありますか？

**A：**お金ではありませんが、生徒の机の天板と椅子の背板・座板、そして教室・廊下のワックスがけのための洗剤やワックスが現物で支給されます。特に、今年は椅子座板のささくれで怪我をする生徒がおりましたので、緊急性が高いと考えています。

大変おおざっぱに今年度の樽川中学校の運営予算についてご紹介しましたが、これで全てかというところでは決してそうではありません。

まず、授業で使用する教材などの一部を学校諸費という形で各家庭にご負担いただいております。また、市の教育費からはスクールカウンセラーをはじめとする人材派遣や各種の資料など様々な形で学校運営のための財政措置がされています。この他にも国や北海道からも同じように有形無形の財政措置があります。

## ◆◆◆◆道新から寄贈された桜◆◆◆◆

学校便り穂樽187号でもお伝えしましたが、昨年応募した「北海道千本桜運動」に選ばれ北海道新聞社からいただいた桜の苗木15本の植樹祭が5月25日に挙行されました。そもそもこの運動に応募しようと発案したのは本校環境ボランティアの吉田徳夫さんです。吉田さんは本校の花壇整備をほぼ一手に引き受け世話をしてくれています。5月10日にPTAの花壇整備がありました。その下準備や学級花壇整備の段取りもしてくださいました。ところで、学校花壇に植えている花は、石狩市の花いっぱい運動でいただいた苗(今年は156本)と吉田さんが種から育てた苗が中心です。学級花壇の花(パンジー)は、今年はPTA環境整備費で購入していただきました。(240本で**5,250円**。安かった)

シュレッダーを納品した業者さんが話してくれたのですが、桜や白樺はネズミにかじられやすいのだそうです。幹がぐるりとかじられるとまずいのですが、そうでなければ、かじられたところに墨汁を塗るとよいのだそうです。

## 学校諸費納入に関するお知らせです。

**6月29日(月)は、今年度の第1回目の学校諸費納入日です。**

過日(6/19)、全校生徒にお知らせ文書を持たせましたので、今一度内容をご確認いただきたいと思います。ご不明の点がありましたらご遠慮なく、樽川中学校事務までご連絡ください。